

【2005年10月から2013年3月までに脳幹梗塞・小脳梗塞・後頭葉の脳梗塞のため当院脳卒中センターに入院された方へのお知らせ】

<椎骨脳底動脈系の脳梗塞における画像評価法についての研究 について>

当教室では、川崎医科大学・附属病院倫理委員会の承認を得て、2005年10月から2013年3月の間に、当院脳卒中科に入院された脳梗塞の患者さんのうち、脳幹梗塞・小脳梗塞・後頭葉の脳梗塞（椎骨脳底動脈系の脳梗塞）に対し tPA 静注療法・血管内治療をうけた患者さんについて、頭部 MRI とその後の状態についての検討する後方視的調査研究を実施します。

研究の実施期間は2013年8月12日から2015年7月31日の予定です。

1. 本研究は治療介入を行わない「観察研究」で、既存資料を用いた研究であるため、新たに人体資料は採取しません。また、個人が直接同定されうる情報は収集いたしません。
2. 利益相反について：研究をするために必要な資金をスポンサー（製薬会社等）から提供してもらうことにより、その結果の判断に利害が発生し、結果の判断にひずみが起こりかねない状態を利益相反状態といいます。この研究では学内研究費のみを使用するため、このような利益相反の状態にはなりません。
3. 研究に関してご質問のある方、情報の使用を承諾されない方は、下記までご一報くださいますようお願いいたします。施設担当者を通じて研究代表者へ連絡され、情報は削除されます。（ただし研究結果についての論文発表後は削除する事が出来ません）。

問い合わせ先：脳卒中医学 山下眞史

電子メール：stroke@med.kawasaki-m.ac.jp

電話：086-462-1111（代表）

FAX：086-462-1128（脳卒中医学研究室）